

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和7年8月2日(土) 南日本新聞

令和7年8月2日(土)付け南日本新聞 13面ナシの収穫祭の記事が掲載されましたので、紹介します。

高校生らナシ収穫 さつま

13



旬を迎えたナシ「愛甘水」を収穫する薩摩中央高校生

＝7月30日、さつま町虎居



さつま町特産のナシの収穫祭が7月30日、同町虎居の神園勝美さん(71)の農園であった。同町は生産量が県内2位の産地。旬を迎えたわせ品種「愛甘水」を、近くの薩摩中央高校生らが収穫し、試食してみずみずしさを堪能した。

町ナシ振興会は高齢化で生産者が減る中、現在6戸が「豊水」や「新高」

みずみずしさ文句ナシ

さつまで収穫祭 高校生ら堪能

を計6鉢で栽培する。今季は日照時間を十分に確保でき、仕上がりは上々という。生産量は約180トを目指し、10月末まで国道328号沿いの直売所などで販売する。

同校生物生産科の3年小濱稀玲さんは「ほどよい甘みがあって、歯ごたえもシャキシャキしておいしい。暑い夏にもってこい」と喜んだ。

(山田天真)